

10月	モニターレポート	担当出張所	毛馬出張所
担当区間	菅原城北大橋～大阪市守口市境界（左岸12.4km～15.0km）		
モニター実施日時	2019年10月5日（土） 10：00～11：00		
天候	晴れ		

（見出し）

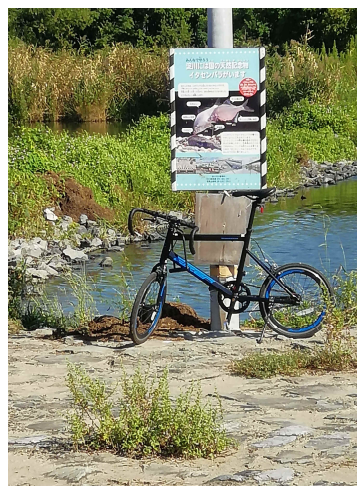
菅原城北大橋～大阪市守口市境界についてモニターしました。  
河川敷を見て回り気付いたことや感じたことについて、報告します。

モニターしたことを報告いたします。

まず最初に気になったことは、橋に落書きがあったことです。割と大きかったこともあり、目立っていたように思います。



先に進んでいくと、看板がたくさん立っていることに気づき、ゆっくり見ていきました。淀川にいる魚など生き物の説明が書かれていて、とても分かりやすかったです。淀川に色々な生き物がいるということを再発見できました。国の天然記念物もいるということで、身近な場所にもそういった自然があるのだな、と思いました。



気候も良く、モニターの時以外も河川敷の散歩をしたいと思います。次回はどんな発見があるのか、楽しみになっています。

(意見・感想・処置等)

10月のレポート、ありがとうございます。

落書きを確認されたのは菅原城北大橋でしょうか。橋梁等の落書きは河川巡視でも発見の都度、各管理者へ情報提供しており、順次対応いただいているところです。中には、どうやってこんな場所に落書きをしたのか不思議に思うような場所もあります。

おもしろ半分での行為でしょうが、消去する作業にも費用がかかりますし、何より公共の場ですので、誰もが気持ち良く利用できる空間であるよう勝手な行為はやめていただきたいものです。

城北ワンド付近では、看板から身近にある自然を再発見されたとのこと。夏休みには自由研究のためでしょうか、お子さん達が網を片手に自然観察している様子も見かけます。

河川レンジャーの方々も、赤川地区のワンドで自然観察会を開催されたり、河川敷でつかまえたバッタの飛距離を競うバッタオリンピックを開催されたり、子供達が淀川の自然を楽しむ活動をたくさん企画されています。大阪市という大都会の中で、これだけ身近に自然を感じられる場所があることは、とても貴重なことですよね。

それでは、次回も新たな発見を楽しみに、レポートをお待ちしております。